

第7回EEC

フィールドワーク談話会



日時：5月30日(木) 13:15~14:30

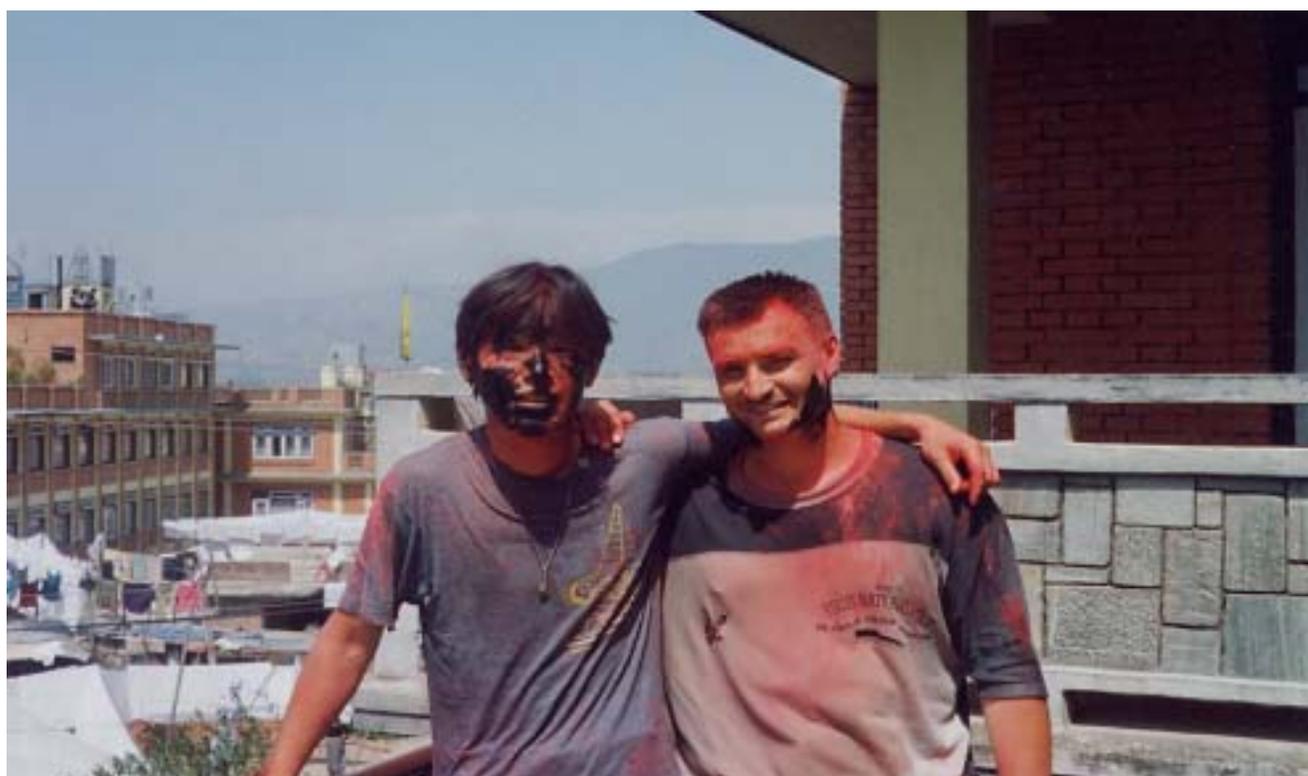
場所：211教室

昨年から宮城教育大学・環境教育実践研究センターに虫のスペシャリストとして赴任された溝田浩二先生が、虫の世界について熱く語ってくれます。氏はなぜ虫毒にあてられてしまったのでしょうか。あらゆる虫のトラップを仕掛け、右ポケットには常に毒ピンを忍ばせ、捕まえた虫はすべて標本にする。こんな氏の国内・国外のフィールド体験の一部をお話していただきます。

話題提供者：溝田 浩二（環境教育実践研究センター・助手）

テーマ：『虫と旅して』

虫好き、旅好きが高じて、私は学生時代、熱帯・亜熱帯への旅を繰り返してきました。今から思えばかなり無茶な旅が多かったのですが、心から打ち込める「何か」を模索していた当時の私にとって、そんな旅がとても大切な意味をもっていました。今回の報告では、私のそんなフィールド体験を簡単に紹介させていただきたいと思います。



（上の写真は学生時代の溝田先生）

参加自由 問い合わせは伊沢研究室（内線 3515）まで